

第1回 LCV「諏訪圏情報 BOX」

- テーマ 「霧ヶ峰の草原を守り再生する作業に参加してみませんか」
- 出演者 諏訪地域振興局 環境課 小泉 有果（こいづみ ありか）
- シナリオ

(Q1) 霧ヶ峰での草原を守り再生する作業とはどのような作業なのでしょうか？

(A1) 霧ヶ峰の草原で繁茂しているススキやササを刈り取ったり、外来植物を駆除したりする作業です。

(Q2) ススキやササを刈り取ることですが、どのような目的があるのでしょうか？

(A2) かつては牧草や田畠の肥料に利用するため、人が草を刈り、焼き払うことをして草原を維持していましたが、昭和30年以降人の手が入らなくなってからは、比較的繁殖力の強いススキやササが多くなってしまいました。そこで、霧ヶ峰に生育している貴重な高山植物などを守るため、増えすぎてしまったススキやササの刈り取りを行っています。

(Q3) また、外来植物の駆除を実施することですが、外来植物とはどのような植物ですか？

(A3) 外来植物とは、もともとその地域にはなかったのに、人間の活動によって他の地域から持ち込まれた植物のことです。外来植物は、その地域に昔から生育していた植物に悪影響を及ぼし、生態系のバランスを崩してしまう恐れがあるので、駆除する必要があります。

(Q4) 霧ヶ峰に昔からある貴重な植物を守るために、外来植物を駆除しているのですね。

(A4) そうですね。私たちの身近なところでも外来植物は増えていますが、残念ながら霧ヶ峰でも外来植物の増殖が問題になっています。皆さんと一緒に外来植物の駆除に取り組んでいければと思っています。

(Q5) それでは、今年度の作業の予定を教えてもらってもいいでしょうか？

(A5) 今年度は6月から9月までに実施を予定している作業のうち、7回の作業でボランティアの募集を行います。6月の作業の募集は締め切りましたが、7月以降の作業は引き続きボランティアを募集していますので、一人でも多くの皆さんに

ご参加いただきたいと思います。

(Q6) 今年度は7回の作業でボランティアの募集を行うということですが、すべての作業に参加できないといけないのでしょうか？

(A6) いいえ、ご都合のつく回にご参加いただければと思います。

作業に必要な道具の貸出もしていますので、興味のある方はお気軽にご参加いただきたいと思います。作業内容や申込方法について、詳しくは、諏訪地域振興局環境課のホームページをご覧いただくか、電話 0266-57-2952 までお問い合わせください。

(Q7) 多くの皆さんに霧ヶ峰の活動を知ってもらえると嬉しいですね。

霧ヶ峰といえば、黄色の花を咲かせるニッコウキスゲが有名ですが、この活動を通じて沢山の貴重な植物を守っていけるといいですね。

(A7) 霧ヶ峰は豊かな自然や美しい景観を堪能しながら、小さいお子様からご高齢の方まで、多くの方がゆったりとハイキングを楽しめる場所です。

この作業だけでなく、環境保全について学びながら観光を楽しめるエコツーリズムも行っていますので、ぜひ霧ヶ峰の自然環境やその保全活動について、多くの皆様に知って、興味をもっていただきたいと思います。

皆様と一緒に、霧ヶ峰の豊かな自然を後世に残していくと嬉しいです。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。